

SDGs 取り組む 企業の連携強化へ

県がフォーラム

持続可能な開発目標(SDGs)に取り組む企業の連携強化を図る県のフォーラムが16日、県民会館で開かれ、オンライン参加を含む企業関係者ら約40人が社会課題の解決に向けた取り組みを学んだ。

高岡市で廃アルミを用いた水素製造を行うアルハイテックの水木伸明社長と、岐阜県で脱炭素の染色を事業化した艶金の墨勇志社長による事業紹介を兼ねたトークセッションがあった。

それぞれ高い技術力を持つために、連携の難しさがあることなどを説明した。

NPO法人「人と組織と地球のための国際研究所」(東京)の川北秀人代表による基調講演もあった。



取り組みについて話す
水木社長(中央)と墨
社長(右) 県民会館